

<http://www.minamih.net/>



11・7・23(土)
南NEWS NO26

ジュニアユース農業体験

川嶋さんの指導で松田監督と一緒に植え付けをしたジャガイモがたくさん実り、6月26日(日)に収穫をしました。

大小1000個以上の収穫があり、みんなで分けて持ち帰り、お家でそれぞれ食しました。自分たちで作ったジャガイモの味は格別だったようです。

正に、地産地消、旬産旬食です。美味しいに決まっています。矢上もおこぼれをいただき、いろいろな料理で味わっています。とっても美味しいです。

松田さんが病床で言っていました。

「湯殿川カップに参加するチームにもジャガイモを配る予定です。皆さん喜んでくれるので」明日から始まる湯殿川カップで配ります。

松田さん、ジュニアユースの皆さん、スタッフ、川嶋さん、有り難うございます。

田中コーチが7月19日に矢上の家に「GAMBANEWSに載せてください」と持参してくれた感想文をいくつか紹介します。体験の中でしっかりと学んでいることが分かります。松田さんも喜んでいきますよ。



松田さんがくれた最高の贈り物

篠崎 敦大

6月26日、ジャガイモを収穫しました。

ジャガイモの茎を抜いて、その根についているジャガイモを振り落とします。そしてジャガイモを振り落とした茎、葉、根は、川嶋さんが用意してくれたスペースに置いて、ジャガイモをかごに入れて、ある程度詰め込んでからかごに入っているジャガイモも川嶋さんが用意してくれたスペースに置きます。



次にジャガイモを掘ったところを耕します。

その次はサツマイモの苗の植え付けです。10センチメートル間隔に印を付けた長い棒を使い、穴をあけていきます。その穴にサツマイモの苗をサツマイモの葉が埋もれないように気をつけながらしっかり植え付けます。

ぼくがこのジャガイモとサツマイモの苗の植え付けをして一番良く分かったことは、これが、松田さんが僕たちにくれた最後の形ある贈り物ということです。この企画をしてくれたのも松田さん、植え付けの時にも元気な松田さんがいました。

僕はこれからサツマイモをしっかり育てるようにGAMBARIします。又、収穫したジャガイモは、松田さん、川嶋さん、南八王子SCのコーチ達、いつも通わせてくれる両親に感謝して食べたいです。



「みんなで獲ったジャガイモ」

菅田 啓輔

僕は、ジャガイモを収穫したことは一度もありませんでした。けど今回初めてジャガイモを収穫できるようになってすごく嬉しくなりました。

チーム一丸となってジャガイモを獲れるなんてめったにないことなので(すごく

いい思い出になった)と思います。

僕の家では、トマト、ナス、キュウリの3つの野菜を育てています。やっぱり(育てるのはすごく大変なんだな)と思いました。

家に帰って、お母さんにジャガイモを見せたら「こんなに獲れたの?」

と言われて、確かにこんなに獲れるとは思わなかったのでびっくりしました。

松田さんと一緒に種芋を植えて、すごく楽しかったのに、急に松田さんが亡くなってしまってすごく残念で寂しいです。

でも、(これからは、好き嫌いなく野菜を食べて、試合でいいプレーを出せればいい)と思います。



「最高のジャガイモ」

神野 太一

「松田監督ありがとう」

と感謝の気持ちで穫りたての大きなジャガイモを食べました。とても美味しかったです。

6月26日、僕達は90日前に植えたジャガイモを収穫しに畑に行きました。(雑草がある)と思っていたら全くありませんでした。自分では(川嶋さんがやってくれたんだな)と思いました。そして、(簡単に収穫できる)と思ったらやり方があり、びっくりしました。

僕は、(根っこだけについているだけだ)と思っていましたが、土の下にも大きなジャガイモがありました。巨大なジャガイモもあれば小さいジャガイモもあります。(大体約200個?ぐらいあった)と思います。それを15人ぐらいで分けるのにも余りがあるので、湯殿川カップでチームに配るようです。



亡くなった松田監督にも食べてもらい、評価をしてもらいたかったですが、それができないので自分で評価をしました。(100点中80点)だと思っています。

残りの20点は何が足りないのかと言うと、(水やりや雑草の管理だ)と思っています。今後、サツマイモの時にはこのことをしっかりとやっていきたいです。

次に、サツマイモを植え付ける作業に移りました。

まず、土を耕して盛り上げていくと腰が痛くなりました。そして、苗を植え付ける

ときには、苗を押さえるという作業がジャガイモの作業よりもすごく大変でした。

秋の収穫がすごく楽しみです。(今後、自分達で、水やりをしたり、草むしりをして育てていきたい)と思います。

農業体験

小原 彩聖

6月26日に、クラブのみんなと湯殿川の近くの畑でジャガイモ掘りをしました。農業体験はとても楽しかったです。それは友達と作業をしたからです。

4月の中旬に種芋を植えて6月26日に収穫しました。その日までの約2ヶ月間、(早く収穫できないかな)と思っていました。

当日は、石井君達とジャガイモの大きさを比べたりしながら掘りました。茎を引っ張るとついているジャガイモは少しだけでしたが、抜いた跡にはたくさんのジャガイモがありました。(みんなで1000個以上のジャガイモが獲れたことがすごい) と思いました。

沢山のジャガイモをいただいて家に帰りました。とても重かったです。ジャガイモをゆでて食べました。甘みがあってとても美味しかったです。さつま芋掘りも今から楽しみです。



ジャガイモの収穫とサツマイモの植え付け 細野 裕貴

4月に植えたジャガイモを6月(90日後)に収穫しました。僕が思っていたよりもいっぱい収穫できてよかったです。

でもどちらかというと、サツマイモを植え付ける方が大変でした。でも、(ジャガイモみたいにいっぱい獲れる)と思えばすごくやる気になりました。

ジャガイモはポテトサラダ、ジャガバターにして食べました。サツマイモは天ぷらなどにして食べたいです。ジャガイモはとても美味しかったので、(サツマイモも美味しくなったらいいな) と思いました。

たまに畑に行ったりしたいです。何回か行ってどのように生長してるのかを観てみたいです。

このような体験ができるのも南八王子サッカークラブの皆様や畑の持ち主の方々のおかげです。貴重な体験ができるので感謝したいです。



農業体験をして

僕は今日、初めて農業体験をしました。そこで、普段何気なく食べている野菜でも、農家の人たちが大変な苦勞をして作っていたんだなと実感しました。

今回、実際にやってみて腰がとても疲れたし、力も使いました。この作業を、暑い真夏でも休まずやっていると、改めて農家の人はすごいなあと思いました。

これからも、野菜に限らず肉や魚など、食べ物を絶対に残さないように食べていきたいです。

ジャガイモ掘り

僕は前に植えたジャガイモを掘り起こしました。掘り起こす前は大きいジャガイモが全然収穫できないと言われていました。でも、それには故松田監督が植えた最後のジャガイモという特別な想いが込められていました。

掘ってみると、いろいろと小さい芋や大きいものがたくさんあり、僕の手ひらぐらいのジャガイモも獲れました。(やっぱり松田さんの想いやみんなの想いが込められてここまで大きく成長したんだなあ) と思いました。

この経験を基に次に植えたサツマイモも大事に育てていきたいと思いました。ジャガイモはすごく美味しかったです。

渋谷 匠



田島 陽一

1年生 対白百合練習試合

7月17日

川町G

☆チームのめあて

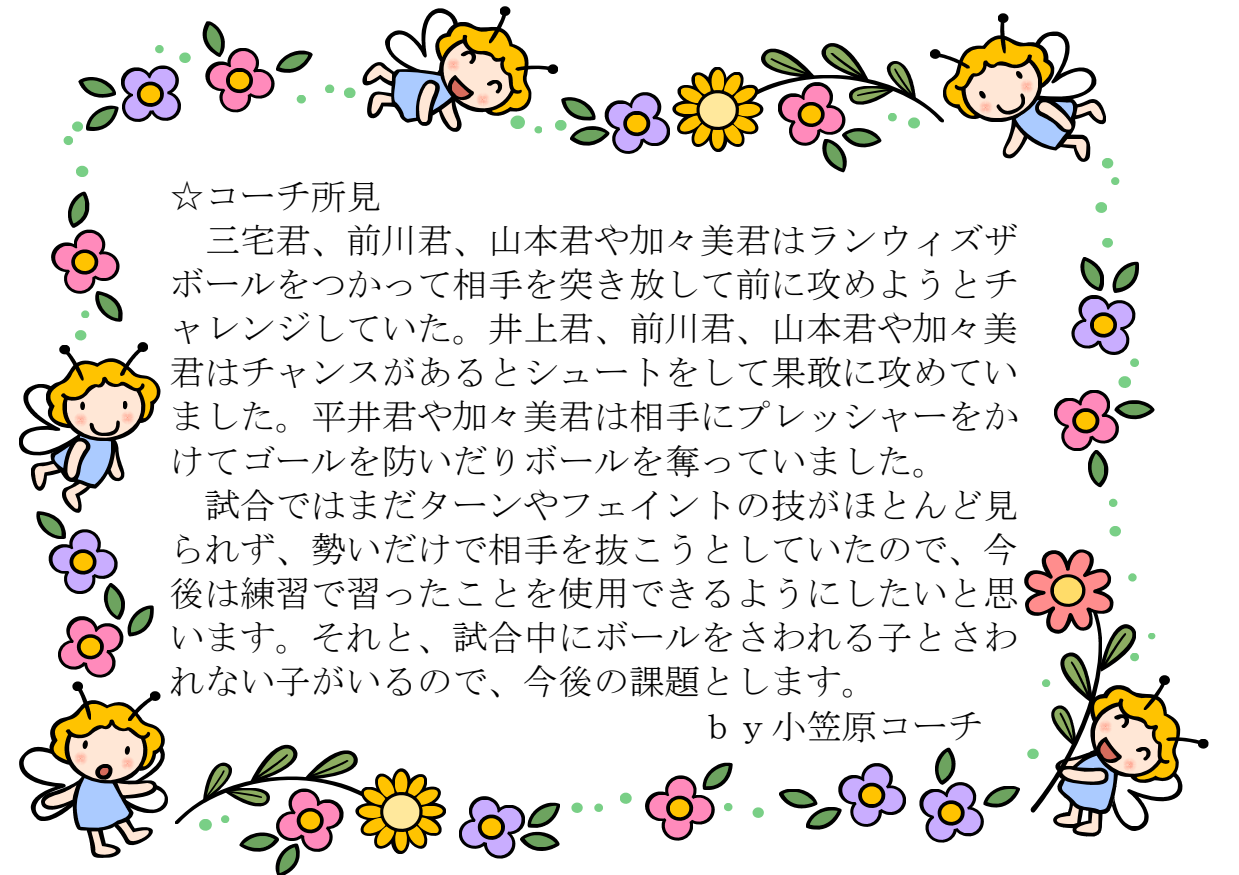
一生懸命ボールにさわって、相手のボールを獲る。ペナルティーエリアでは相手に蹴らせないためにアプローチを早くする。

☆結果

- ・1試合目 南八王子1 - 2 白百合 前半0 - 1
得点 山本君 ランウイズザボールからシュート
- ・2試合目 南八王子1 - 3 白百合 前半0 - 1
得点 加々美君 混戦からシュート
- ・3試合目 南八王子0 - 1 白百合 前半0 - 1

☆めあての達成度

相手のボールを獲ったり蹴らせないようにプレッシャーをかけ、体を入れて奪うことが出来た。何人かはボールを追うこと専念してなかなかボールに触れなかった。ボールが来ても自分のものとせずただ前に蹴ってしまうことがあった。



☆コーチ所見

三宅君、前川君、山本君や加々美君はランウイズザボールをつかって相手を突き放して前に攻めようとチャレンジしていた。井上君、前川君、山本君や加々美君はチャンスがあるとシュートをして果敢に攻めていました。平井君や加々美君は相手にプレッシャーをかけてゴールを防いだりボールを奪っていました。

試合ではまだターンやフェイントの技がほとんど見られず、勢いだけで相手を抜こうとしていたので、今後は練習で習ったことを使用できるようにしたいと思います。それと、試合中にボールをさわられる子とさわれない子がいるので、今後の課題とします。

by 小笠原コーチ